

(別紙4(2))  
**目標達成計画**

事業所: グループホーム愛生

作成日 : 平成23年3月30日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	36	現在利用者を中心としたサービスの提供がなされていないように思われる。どちらかと言うと施設よりのサービスだと思う。基本理念にもあるように、尊厳をいうことをもう一度確認する必要があるように思われる。	スタッフ全員が利用者の方達一人ひとりが何を考えておられるのか、何をすると喜んでいただけるのか等少しでも考えることが出来ればと思います。	基本理念の理解が深まるように機会あるごとにスタッフへ話をしていきたい。又、利用者の方一人ひとりにテーマを設け、それを実施しながら、常に疑問をもち、改善できるように取り組みたい。	12ヶ月
2	26	介護計画書は作成されているが、スタッフがそれを理解し、適切に行われているかという点必ずしも行われているとは思われない。再度介護計画書の見直しと、それにどれだけスタッフが共有でき、関わっていけるかが課題だと思う。	一人一つでも良いので、何かその人のテーマを決めてスタッフ全員で取り組みたい。	ケアプランに沿って全員で話し合い、介護計画書を作成する。その際現状を踏まえると、多くのことは望めないことから、その人が今一番必要とされていることに視点をあて、介護計画を作成したい。そして全員が共有し、同じように対応行い、一人ひとりの変化を見ていきたい。	12ヶ月
3					
4					
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。